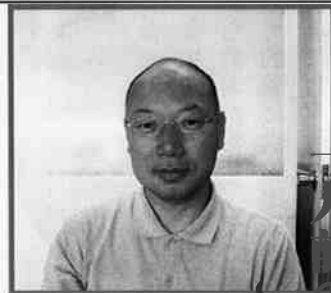


# 挑戦 ～翔ける思い～

## 一人前の集団を目指し

### 困難や障害に立ち向かう



中村社長

### 一人前とは

一人前とは、「一人に頼りにされる」状態であると考えます。

任された仕事や役割を一つひとつこなしていくことで、周りの人からの信頼も高まります。

そうした信頼を一つひとつ積み重ねていくことで、今以上の仕事や役割を任せていただけるようになり、上司や先輩からも頼りにされていきます。

仮に、現時点で業務や役割をこなすことができなくても、あきらめず継続的に取り組むことが重要です。

人は、物事を「出来る・出来ない」で判断してしまいがちです。出来ることに取り組むこと



は当然ですが、出来ないことに取り組みないでいては、今以上の成長は期待できません。例えば現時点で出来ないことでも挑戦し続け、出来るようにしていくことが、一人前になる為の近道であると考えます。

### 甘えを克服する

口で言うことは簡単ですが、実行に移すとすると、色々な弊害もあると思います。

その中でも、弊害となる一番の要因は、「自分に対する甘え」です。自分の都合や言い訳が先行してしまい、あきらめてしまふといったことが往々にして見受けられます。

勿論、私自身も色々な苦労や経験を重ねてきました。中には、夜遅くまで仕事に取り組む「つまでこのような状態が続くのだろう」と考えたこともありましたが、

しかし、そうした日々を乗り越えてきた結果、「自分の考え」が持てるようになり、皆さんに協力いただきながら、ここまで

志を持って会社を存続・発展させることが出来ました。

では、実際にどのような弊害を乗り越えてきたのかと言うと「問題が発生しても、真っ向から向き合い、立ち向かう」ようにしてきました。

初めは、「実現可能だろうか」と考えることも、何度も経験することで、「出来ないことは無い」と思うようになってきます。また、突発的なことが発生しても、「乗り越えられるのではないか」と感じるようになってきます。

ハードルのようなもので、1つのハードルを乗り越えれば、次のハードルがあるように、一つひとつしっかりと乗り越えていくことが自分の成長に繋がります。ハードルが高いからといって乗り越えなければ、それ以上の進歩は臨めません。

ただ、そこに何らかの価値があると感じるからこそ、ハードルを乗り越えようと思うのであり、何の価値も感じなければ、やる気もありません。

「この仕事にはどんな価値があるのか」「何のためにこの仕事をしているのか」といった点

を今一度見つめ直し、「志」を持って仕事に取り組んで欲しいと思います。そうした志を持つことで「一人前の集団へ」も立ち向かっていけます。

最後に、社会に貢献している企業、即ち志を持って取り組んでいる企業とはどのような企業か考えてみます。

具体的には、「数字」が物語っているのではないかと考えます。勿論、数字が全てではありませんが、当然利益の多い会社は納税という形で大きく社会貢献いたします。

売上や利益といった結果は、志を持って活動しているからこそついてくるものだと思います。また、売上や利益を常に上げる会社は、一人前の企業と言えることができます。そして企業として、一人前ということは、そこで働く社員も当然一人前ということになります。

弊害はたくさんありますが、一つひとつ課題を解決し、我社も一人前の集団・企業となれるよう頑張っていきたいと思います。